

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	146	2010/12/04	2011/12/06	石油ファンヒーター	FH-iX464BY	(株)コロナ	岐阜県		1				○	当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。		事業者が事故を認識したのは、11月4日。平成23年5月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K10-	145	2010/11/01	2011/03/31	石油ふろがま(薪兼用)	不明	(株)長府製作所	長崎県						○	当該製品で風呂の追い焚きをしたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損し、周辺が汚損した。現在、原因を調査中。		製造から20年以上経過した製品。事業者が事故を認識したのは、2月28日。
A1K10-	144	2010/12/21	2011/02/25	石油ストーブ(開放式)	SX-E210Y	(株)コロナ	宮城県	1					○	2棟が全焼し、1名が死亡する火災が発生した。現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。		事業者が事故を認識したのは、2月2日。平成20年9月17日からリコールを実施 改修率 1.4%
A1K10-	143	2010/12/28	2011/02/16	石油ストーブ(開放式)	RS-H293E	(株)トヨミ	愛媛県	1					○	1棟が全焼し、隣接する2棟が延焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。		事業者が事故を認識したのは、1月27日
A1K10-	142	2010/12/29	2011/02/08	石油ファンヒーター	LC-L347(RO)(W)	(株)トヨミ	神奈川県						○	当該製品の給油タンクに給油後、点火し、その場を離れ、しばらくすると当該製品の警報が鳴動した。運転スイッチを切ったが、異音が生じたため確認すると、当該製品の下部から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。		
A1K10-	141	2010/12/24	2011/02/08	石油ストーブ(開放式)	SX-C260Y	(株)コロナ	愛知県						○	当該製品を消火せずに給油タンクを抜き、給油後、給油タンクを戻す際に灯油がこぼれ、当該製品が焼損した。給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。		事業者が事故を認識したのは、1月19日。平成20年9月17日からリコールを実施 改修率 1.4%
A1K10-	140	2010/12/31	2011/01/21	石油小型給湯機	PDX-403D	長州産業(株)	静岡県						○	当該製品を使用中、異音を伴う火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。		製造から10年以上経過した製品。平成23年1月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成17年1月24日からリコールを実施 改修率78.8%
A1K10-	139	2010/12/08	2011/01/12	石油ふろがま(薪兼用)	CHS	(株)長府製作所	宮城県						○	火災報知器が鳴動したため確認すると火災が発生しており、消火を試みたが建物が全焼した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。		消費者庁発表では「建物半焼」と記載されている。
A1K10-	136	2010/12/01	2010/12/27	石油ストーブ(開放式)	SX-1820	(株)コロナ	北海道		1				○	当該製品を消火後、当該製品から給油タンクを取り外して給油を行い、給油タンクを当該製品に戻そうとした際、灯油がこぼれ、当該製品から出火する火災が発生した。当該製品及び周辺が焼損し、1名が負傷した。給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。		平成20年9月17日からリコールを実施 改修率1.3% 消費者庁として改修率が低い理由について事業者から報告を求め、必要があれば使用者への周知や改修率の向上の対策について事業者に要請を行うこととする
A1K10-	135	2010/12/06	2010/12/24	石油給湯機	RPH40KE	TOTO(株)[製造:東陶ユプロ(株)(解散)]	福井県						○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品下方から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施 改修率 86.8%

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	134	2010/12/05	2010/12/24	石油給湯機	IB-28S	(株)長府製作所	静岡県					○	当該製品で給湯中、異常に気付き確認すると、当該製品左側から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K10-	133	2010/12/01	2010/12/21	石油給湯機付ふろがま	JIB-2	(株)長府製作所	栃木県					○	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、屋外に設置してある当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K10-	132	2010/11/28	2010/12/17	石油ストーブ(半密閉式)	UH-85MR2	(株)コロナ	秋田県					○	当該製品を消火後、しばらくして、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。			
A1K10-	131	2010/11/24	2010/12/17	油だき温水ボイラ	HUG-331WFRF	サンポット(株)	北海道					○	当該製品から発煙する火災が発生し、ブレーカーが作動した。当該製品が焼損し、周辺が汚損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品
A1K10-	128	2010/11/28	2010/12/10	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	(株)ノーリツ	広島県					○	当該製品を使用してお湯を出そうとしたが、お湯が出なかったため、リモコンの運転スイッチを数回操作した。異音が出たため確認すると、当該製品の排気口から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられるが、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施 改修率 98.0%
A1K10-	126	2010/11/18	2010/12/07	石油ファンヒーター	FW-3050S	ダイニチ工業(株)	静岡県	1				○	建物が全焼し、1名が死亡する火災が発生した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			平成22年12月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K10-	125	2010/11/19	2010/12/07	石油給湯機	OQB-302Y	(株)ノーリツ	千葉県					○	当該製品を使用中、ブレーカーが作動すると同時に、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施 改修率 98.0%
A1K10-	120	2010/11/08	2010/11/26	石油給湯機付ふろがま	RPE33KS	TOTO(株) [製造:東陶ユブロ(株) (解散)]	福岡県					○	当該製品を使用中、異音が出たため確認すると、屋外にある当該製品が焼損する火災が発生していた。事故原因は、製品内部の送油ユニット部分について、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれている状態で組み込んだため、そのすき間から油漏れが発生。漏れた油が燃焼筒パッキンに付着、収縮し、熱気が漏れて機器内部を焼損したものと考えられる。			平成20年9月2日からリコールを実施 改修率 79.1%
A1K10-	118	2010/11/11	2010/11/24	石油小型給湯機	OQB-3000Y	(株)ノーリツ	兵庫県					○	当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。			平成22年11月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 製造より20年以上経過した製品

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	115	2010/11/02	2010/11/19	石油ストーブ(密閉式)	FF-383BF	サンボット(株)	北海道			1		○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、建物が半焼、1名が火傷を負った。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	113	2010/09/28	2010/11/16	石油小型給湯機	RQH30S	TOTO(株)[製造:東陶ユプロ(株)(解散)]	鹿児島県					○	当該製品を使用中、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品内部を焼損する火災が発生していた。			事業者が重大製品事故の発生を認識したのは、10月28日
A1K10-	112	2010/10/28	2010/11/16	石油給湯機付ふろがま	JIB-7S	(株)長府製作所	千葉県					○	当該製品で追い焚き中、停電したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施 改修率28.3%
A1K10-	108	2010/10/22	2010/11/12	石油給湯機(薪兼用)	EB-1200	(株)ノーリツ	青森県					○	当該製品を薪焚きで使用した後、しばらくすると異音が生じたので確認すると、当該製品の灯油タンクと薪が置かれていたボイラー室から出火する火災が発生していた。同火災により建物が二棟全焼し、現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品
A1K10-	106	2010/09/29	2010/11/05	石油ファンヒーター	OK-M32X	シャープ(株)	岩手県	1				○	建物が全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	105	2010/10/13	2010/11/05	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	(株)ノーリツ	栃木県					○	異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施 改修率 97.9%
A1K10-	104	2010/10/07	2010/10/21	石油ふろがま	AF-210F	(株)トヨミ	北海道					○	当該製品に点火し、その場を離れたところ、浴槽から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品
A1K10-	103	2010/10/05	2010/10/21	石油小型給湯機	OQB-405F	(株)ノーリツ	北海道					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、排気筒が赤くなっており、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品平成14年10月24日からリコール実施改修率 97.9%
A1K10-	102	2010/09/23	2010/10/15	石油小型給湯機	IB-W	(株)長府製作所	静岡県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品周辺から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K10-	101	2010/09/06	2010/09/24	石油小型給湯機	RPH32K(長州産業(株)ブランド:型式PDX-321V)	TOTO(株)(製造:東陶ユプロ(株)(解散))(長州産業(株)ブランド)	熊本県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品の排気口より発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施 改修率 86.3%

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病又は後遺障害

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	100	2010/09/07	2010/09/17	石油小型給湯機	OQB-302YS	(株)ノーリツ	大分県					○	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施 改修率 97.9%
A1K10-	099	2010/09/09	2010/09/17	石油小型給湯機	DX-403D	長州産業(株)	沖縄県					○	火災報知機が鳴動したため確認すると、屋上に設置していた当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施 改修率 78.5%
A1K10-	098	2010/08/15	2010/08/31	石油小型給湯機	RPH40KSS	TOTO(株)[製造:東陶ユブロ(株)(解散)]	鳥取県					○	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品の後方部から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施 平成22年8月25日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A1K10-	097	2010/08/19	2010/08/31	石油小型給湯機	OQB-302Y	(株)ノーリツ	宮城県					○	台所で給湯中、屋外の当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施
A1K10-	096	2010/08/20	2010/08/31	石油小型給湯機	PDX-403D	長州産業(株)	鹿児島県					○	風呂場で給湯中、屋外の当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施
A1K10-	095	2010/08/09	2010/08/24	石油小型給湯機	DX-403D	長州産業(株)	沖縄県					○	シャワーを使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施
A1K10-	090	2010/07/04	2010/07/26	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	埼玉県					○	当該製品で風呂を焚いているときに、浴槽の排水栓を抜いたことから空焚きとなり、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの戻し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施
A1K10-	088	2010/02/18	2010/09/02	石油ストーブ(開放式)	GKP-W301N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石(グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	熊本県		1			○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。現在、原因を調査中。			平成22年6月29日にガス機器・石油機器に関する事故として公表していたもの 平成22年9月1日からカートリッジタンクの無償交換を実施
A1K10-	085	2010/02/12	2010/06/08	石油ファンヒーター	OK-H35X	シャープ(株)	岡山県			1		○	建物が全焼し、1名が負傷する火災が発生した。現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。			消費者庁の公表では「石油温風暖房機(開放式)」と記載
A1K10-	084	2010/05/10	2010/05/25	石油小型給湯機	OQB-405Y	(株)ノーリツ	富山県					○	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。			平成14年10月24日からリコール実施 平成22年5月19日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A1K10-	078	2010/04/25	2010/05/14	石油ストーブ(半密閉式)	HR-683D	(株)トヨミ	北海道					○	当該製品から出火し、当該製品が焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日		公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
								死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K10-	075	2010/04/18	2010/05/10	石油ストーブ(開放式)	SX-2250	(株)コロナ	新潟県			1		○	当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼し、1名が負傷した。当該製品への給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	074	2010/04/18	2010/05/10	石油ストーブ(開放式)	SX-C180	(株)コロナ	滋賀県			4		○	建物が焼損(うち2棟全焼)し、4名が負傷する火災が発生した。現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	073	2010/04/15	2010/05/10	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(FF)	(株)コロナ	青森県					○	当該製品に接続された排気管に巻き付けた断熱材から発煙し、当該断熱材が焼損した。現在、原因を調査中。			
A1K10-	069	2010/03/23	2010/04/28	石油ファンヒーター	FW-571LX	ダイニチ工業(株)	埼玉県	1	2			○	建物3棟が全焼し、1名が死亡、2名が負傷する火災が発生した。現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。			消費者庁の公表では「石油温風暖房機(開放式)」と記載
A1K10-	068	2010/04/06	2010/09/02	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石(グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	北海道					○	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。事故原因は、当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が本体に確実にロックされない状態であったにもかかわらず、蓋が閉まると誤認し、漏れた灯油に引火したと考えられる。詳細調査中。			平成22年4月20日にガス機器・石油機器に関する事故として公表していたもの 平成22年9月1日からカートリッジタンクの無償交換を実施
A1K10-	066	2010/04/04	2010/04/15	石油小型給湯機	OQB-405Y	(株)ノーリツ	茨城県					○	異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		平成14年10月24日からリコール実施
A1K10-	065	2010/04/07	2010/04/15	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	(株)ノーリツ	富山県					○	異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。	事故原因は、電磁ポンプに使用されているリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施済み

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	062	2010/03/28	2010/04/15	石油給湯機付ふろがま	RPE32KE	TOTO(株)(製造・東陶ユプロ(株)(解散))	山形県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品が焼損していた。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコール実施済み
A1K10-	061	2010/03/25	2010/04/13	石油小型給湯機	IB-36SR	(株)長府製作所	埼玉県					○	当該製品から発煙していたため確認すると、当該製品が焼損し、周辺が汚損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K10-	057	2010/02/03	2010/04/02	石油ストーブ(開放式)	SX-3060	(株)コロナ	新潟県			1		○	当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼し、1名が火傷を負った。当該製品への給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	055	2010/03/21	2010/04/02	石油小型給湯機	PDX-403D	長州産業(株)	福岡県					○	シャワーを使用中、異音が生じ、炎が見えたため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、電磁ポンプに使用されているリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施
A1K10-	053	2010/03/03	2010/03/31	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	愛知県					○	当該製品で風呂を沸かしたところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K10-	050	2010/03/05	2010/03/23	石油ストーブ(開放式)	RX-229Y	(株)コロナ	千葉県					○	建物が全焼する火災が発生した。現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	048	2010/02/26	2010/03/17	石油ストーブ(開放式)	KB-C22(三菱電機(株)ブランド)	シャープ(株)(三菱電機(株)ブランド)	東京都					○	火災が発生し、現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。			
A1K10-	047	2010/03/01	2010/09/02	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(グリーンウッドブランド)	(株)千石(グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	岡山県					○	建物が全焼する火災が発生した。当該製品へ給油しようとカートリッジタンクを引き抜いた際に蓋(口金キャップ)が確実にロックされていなかったために、タンク内の灯油がこぼれ、燃焼筒にかかり、引火したものと推定されるが、現在、原因を調査中。当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が本体に確実にロックされない状態で、蓋が閉まったと誤認し、漏れた灯油に引火したと考えられる。			平成22年3月12日にガス機器・石油機器に関する事故として公表していたもの 平成22年9月1日からカートリッジタンクの無償交換を実施

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	045	2010/02/24	2010/03/15	石油ストーブ(半密閉式)	UH-85MR3	(株)コロナ	北海道					○	当該製品を使用中、当該製品の操作部から出火し、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。			
A1K10-	044	2010/03/01	2010/03/10	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302SAY	(株)ノーリツ	京都府					○	当該製品から発煙・出火する火災が発生した。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		平成14年10月24日からリコール実施
A1K10-	043	2010/02/21	2010/03/10	石油給湯機付ふろがま	JIB-7SG	(株)長府製作所	京都府					○	入浴中、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K10-	039	2010/02/16	2010/03/03	石油ストーブ(半密閉式)	SV-85MR	(株)コロナ	北海道					○	当該製品を点火し、その場を離れたところ、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			
A1K10-	038	2010/02/12	2010/03/03	石油ストーブ(開放式)	SX-E331WY	(株)コロナ	福島県			1		○	当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼し、1名が負傷した。当該製品への給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	036	2010/02/15	2010/03/03	石油ファンヒーター	KCF-464BY	(株)コロナ	新潟県					○	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。			消費者庁の公表では「石油温風暖房機(開放式)」と記載
A1K10-	034	2010/02/09	2010/03/02	石油給湯機付ふろがま	RPE43KA	TOTO(株)(製造:東陶ユプロ(株)(解散))	宮城県					○	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、製品内部の送油ユニット部分について、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれている状態で組み込んだため、そのすき間から油漏れが発生。漏れた油が燃焼筒パッキンに付着、収縮し、熱気が漏れて器具内部が焼損したものと考えられ		平成20年9月2日からリコール実施
A1K10-	033	2010/02/17	2010/02/26	石油小型給湯機	OQB-407Y	(株)ノーリツ	長野県					○	異音がしたため確認すると、当該製品下部から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。			

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考	
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災					
A1K10-	031	2010/02/08	2010/09/02	石油ストーブ(開放式)	GKP-M2401N(グリーンウッドブランド)	(株)千石(グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	滋賀県	1				○	建物が焼損し、1名が死亡する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品のカートリッジタンク本体が、蓋(口金キャップ)が外れた状態で当該製品の外に出ていた。現在、原因を調査中。当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が本体に確実にロックされない状態で、蓋が閉まったと誤認し、漏れた灯油に引火したと考えられる。			平成22年2月23日にガス機器・石油機器に関する事故として公表していたもの 平成22年9月1日からカートリッジタンクの無償交換を実施
A1K10-	027	2010/02/06	2010/02/26	石油ストーブ(開放式)	SX-C260Y	(株)コロナ	千葉県					○	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品への給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	026	2010/02/09	2010/02/26	石油ストーブ(開放式)	SX-3080Y	(株)コロナ	福井県			1		○	建物が全焼し、1名が火傷を負う火災が発生した。当該製品への給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	019	2010/02/04	2010/02/16	石油小型給湯機	DX-403D	長州産業(株)	熊本県					○	当該製品を使用して入浴後、異音が出たため確認すると、当該製品から出火していた。	事故原因は、電磁ポンプに使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	平成17年1月24日からリコール実施。	製造から10年以上経過した製品。
A1K10-	018	2010/01/27	2010/02/16	石油小型給湯機	IB-3SM	(株)長府製作所	香川県					○	当該製品を使用後、しばらくして異常に気付き確認したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品。
A1K10-	015	2010/01/27	2010/02/12	石油ストーブ(開放式)	RCA-101	(株)トヨトミ	愛媛県	1			○	1名が倒れた状態で発見され、病院に搬送され、一酸化炭素中毒と診断された。現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。			平成22年2月3日に消費者安全法の重大事故等として公表済。	
A1K10-	014	2010/01/24	2010/02/09	石油小型給湯機	OQB-405Y	(株)ノーリツ	熊本県					○	当該製品を使用中、異常に気付き確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。設置状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	012	2010/01/18	2010/09/02	石油ストーブ(開放式)	AKP-S280(アラジンブランド)	(株)千石(アラジンブランド)(輸入事業者)	愛媛県					○	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。当該製品へ給油しようとカートリッジタンクを引き抜いた際に蓋(口金キャップ)が確実にロックされていなかったために、タンク内の灯油がこぼれ、燃焼筒にかかり、引火したものと推定されるが、現在、原因を調査中。当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が本体に確実にロックされない状態で、蓋が閉まったと誤認し、漏れた灯油に引火したと考えられる。			平成22年2月2日にガス機器・石油機器に関する事故として公表していたもの 平成22年9月1日からカートリッジタンクの無償交換を実施
A1K10-	011	2010/01/12	2010/02/02	石油ストーブ(開放式)	SX-2200DX	(株)コロナ	富山県					○	当該製品を点火し、目を離れたところ、当該製品から出火する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			

尚、このデータは暫定データのものも含まれておりますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考		
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災						
A1K10-	002	2010/01/05	2010/01/20	石油ストーブ(開放式)	SX-1850	(株)コロナ	山梨県	1					○	当該製品から出火したと思われる火災が発生し、1名が死亡した。使用状況も含め、現在、原因を調査中。			
A1K10-	001	2010/01/07	2010/01/18	石油小型給湯機	PDX-403D	長州産業(株)	宮崎県						○	入浴時に、外で異音がしたため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁ポンプに使用されているリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。			製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施

・過去4年間の経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等を反映した。また、これに合わせ重複データのチェックを行った(10.11.05)

- ・006, 013, 023, 030…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/04/13)
- ・029, 028, 035, 052, …第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/04/16)。
- ・032…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/04/18)。
- ・003…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/04/27)。
- ・004, 009, 059, 070…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/05/08)。
- ・008, 016, 017, 020, 021, 024, 037, 040, 041, 049, 051, 056…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(2012/5/8)。
- ・058, 060, 079, 082, 092, 093…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(2012/5/9)。
- ・005, 007, 010, 022, 025, 042, 054, 071, 076, 077, 080, 083, 087, 107, 116, 117, 137, 138…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/05/10)。
- ・063, 064, 067, 072, 081, 086, 089, 091, 094, 110, 111, 114, 121, 122, 124, 127, 129, 130…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/05/10)。
- ・046, 109, 119, 123…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(13/03/18)